



77期研修旅行@北海道・78期 Global Village Program を実施！

77期は北海道への研修旅行を、78期は Global Village Program を実施しました。77期は全員大きな事故無く研修旅行を終えることができました。77期・78期ともに学んだことや友達との思い出はそれぞれの胸に刻まれたと思います。以下は、77期・78期の SSH 委員が研修旅行と Global Village Program の記事をまとめたものです。

「研修旅行 in 北海道」 (10/17~20)



研修旅行で北海道に行きました。私が所属した F コースでは、北海道の生態系について学びました。一日目は、北海道の地理情報を GIS を用いて学んだり、北海道の水道の仕組みや、シカによる環境への問題とその解決策について講義を聞きました。二日目は、えこりん村という所に行き、エネルギーの再利用について学んだり、自然体験をしました。その後シカの料理を食べたり、加工所に行きシカの有効活用について学びました。三日目は、ラフティングやカヌーなどそれぞれの体験学習をしました。その後北海道大学でシカの増加の原因などについて講義を聞きました。四日目は、札幌時計台で集合写真を撮り、その後は判別に自由行動をしました。

SSH 委員 2年4組星

私たちは実際に最先端の搾乳法を取り入れる、カーム角山さんに行ってきました。まず自分の手で搾乳、ほ乳体験をしました。搾乳とほ乳は、手作業ではとても時間がかかり莫大な労働力を必要とするので機械化がされています。牛の餌やりや、搾乳の他に、フンの回収や、牛の洗浄まで全て機械で行われていました。これは高齢化に伴う労働者の減少の解消にもなっており、日本のこれからの産業を支える仕組みが整えられていることを感じました。2日目は有珠山に登りました。火山の噴火による被災地を観察し、凄惨さに驚きました。火山の噴火の被害を最小限にするための施設も訪問しました。2日間を通して人間と自然の共存について学びました。



SSH 委員 2年5組青池未来

初日は北海道大学院にて、「AI 技術を医療現場へ」という講義を受け、AI のしくみや定義、将来について学び、その後、「責任の所在」、「法規制」などの医療現場に持っていくための課題や、問題点を生徒たち中心で考え、共有しました。二日目には当別町にて、農業用の AI を活用したロボットトラクターを実際に見学し、現在のスマート農業や、農家の実態を学び、その後、北海道大学にて実際にロボットトラクターがプログラム通りに稼働している所を見学し、ロボットトラクターの歴史を一号機などを見学しながら学びました。

SSH 委員 2年4組野澤孝太



「Global Village Program」 (10/18~20)

今回、英語だけで生活するというのを初めて体験しましたが、やはりリスニングが非常に難しく、日本の英語とは違うな、ということを実感しました。異文化の人々と交流をしていると、自分たちにとっての当たり前と相手にとっての当たり前で大きな違いがあってすごく不思議な気持ちになりながらディベートをしていました。ディベートでは主に SDGs に関することについて動画を見たり、インタビューをしながら考えていきましたが、海外の人はリサイクルなどの意識がすごく高く、自分も



もっと意識を高くしないと感じました。また社会状況も国によって大きく異なっていて、もっとグローバルな視点で物事を見ようと改めて感じました。

SSH 委員 1年2組森田輝海

今回のグローバルビレッジを通して、伝えたいことが伝わる喜びをたくさん感じることができました。はじめは、英語をずっと聞いたり話したりすることに戸惑いを感じましたが、グローバルリーダーの方が暖かく接してくださったこともあり、徐々にコミュニケーションをとれるようになりました。はじめは完璧な英語を話そうと構えず、上手く話せませんでした。手の動きを駆使したり、知っている単語を思い出して話せる言い方に変えたり工夫をしていくことで上手く話せることが増えてとても嬉しかったです。この経験や思いを忘れずに、これからの英語活動や、将来に生かしていきたいです。



SSH 委員 1年1組吉田千穂



3日間に渡るグローバルヴィレッジ。私たちは留学生の方々と互いにコミュニケーションを重ね、グループで SDGs についての発表を英語のみでしました。コミュニケーションの面では、私は最初は 'Shy' になっていました。しかし、留学生の方々が、'Don't be shy' と言ってくれたために、自分から話せるようになっていました。他にも、「焼売じゃんけん」というゲームをしたのですが、そのアイスブレイクで話しやすい空気をつくっていただいたことに感謝していますし、とても楽しかったです。また、今回の活動で、普段生活していて学べない様々なことを学べたことにより、グローバルな視点で物事を見られるようになったことが良かったです。SSH 委員 1年6組亀田叶夢